

# 猛打 作新8強

# 林、三宅完封リレー



1回、作新の中島が先制の適時打を放つ＝16日、甲子園球場

作新	1	1	3	1	2	2	0	8	0	18
岡山学芸館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第101回全国高校野球選手権大会第10日は16日、兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で3回戦を行い、本県の作新学院は4年ぶり2度目出場の岡山学芸館(岡山)に18―0で圧勝し、全国制覇を果たした。2016年以来、3年ぶり6度目の8強入りを決めた。

作新学院は19安打と打線が爆発した。初回、1番福田真夢(ふくだまなむ)が左翼線二塁打で出塁し、1死三塁から中島義明(なかじまよしあき)の中前適時打で1点先制。二回は1死から立石翔斗(たていししょうと)林勇成(はやしゆうせい)の連打で好機をつくり、福田の左犠飛で2点目を奪取。三回は2死満塁から、立石の左翼線を破る走者一掃の二塁打で3点追加した。

その後も攻撃の手を緩めず、四回は石井巧(いしいたくみ)の適時二塁打、五回は福田の2点適時二塁打、六回は横山陽樹(よこやまはるき)と大河内陸斗(おおこうちりくと)の連続適時打で着々と加点。10―0で迎えた八回は打者13人を送り込む猛攻で一挙8点を奪いダメ押しした。

2回戦に続いて先発登板したエースの林は、緩急を駆使した頭腦的な投球で八回2死まで無安打無得点の好投。2番手の三宅悠弥(みやけゆうや)も無失点で締めくくった。

作新学院の準々決勝は大会第12日の第2試合(18日午前10時半開始予定)で行われる。対戦相手は大会第10日の残る3回戦の勝者の中から抽選で決まる。

作新学院・小針崇宏(こばりたかひろ)監督の話 全員が気を抜くことなく戦ってくれた。初戦の反省を生かし、1イニングに複数得点できたことが大きかった。初回に1番の福田(真夢)が二塁打で出たことで勢いに乗れた。次戦も総力戦で戦いたい。

## 第101回全国高校野球

# 下野新聞

しもつけ  
発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号  
〒320-8686  
下野新聞社  
電話 028-625-1111  
郵便振替口座 00180-1-623433  
©下野新聞社2019

読者室 028-625-1179  
(受付 月～金・午前10時～午後6時)  
編集局 028-625-1121  
販売 028-625-1120(販売)  
事業局 028-625-1134(事業・教育)  
営業局 028-625-1133(広告)

PC・スマホでも  
下野新聞 検索

下野新聞社ホームページ  
<https://www.shimotsuke.co.jp/>

# 電子号外

地方発！  
とちぎを  
元気にする  
動画サイト

# loveate



動画  
投稿  
募集中

いつでも  
どこでも  
下野新聞

# 下野新聞 電子版



併読プラン  
新聞購読料+455円  
単独プラン  
3499円

お問い合わせ  
下野新聞社デジタルメディア部  
Tel:028-625-1041  
(平日 10:00～17:00)